

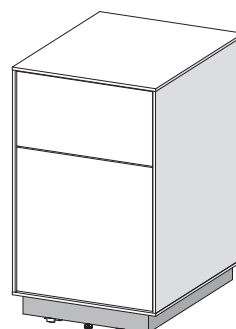
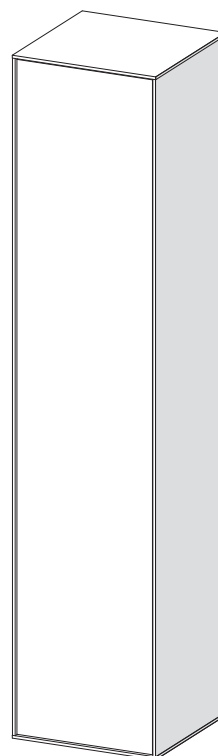
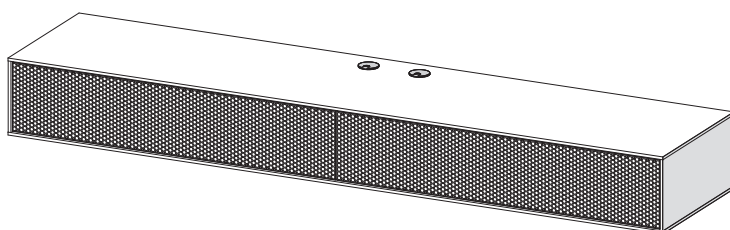
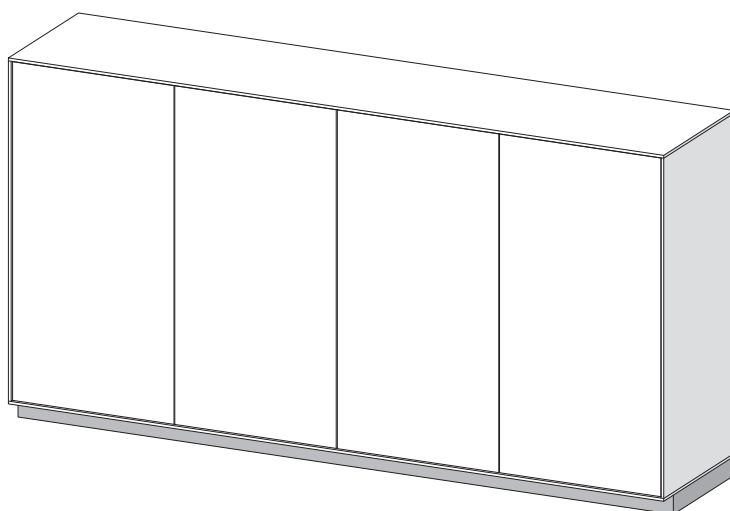
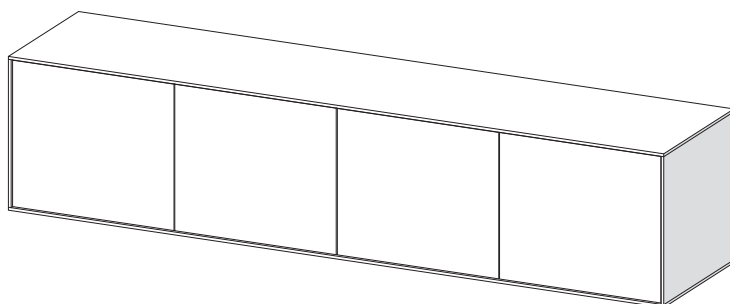
miratap

サイズオーダー収納

ピットラ

取扱説明書（保証書付） 05-PTL01T-05

このたびは当社製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。



●安全上のご注意

ここに示した注意事項は、状況によって重大な結果（傷害、物損）に結びつくおそれがあります。必ずお守りください。



禁止



実行



注意

お守りいただく内容を上の記号で区分し、説明しています。



警告

「死亡または重傷を負うおそれがある」内容



分解・改造はしないでください。
思わぬ事故の原因になることがあります。



キャビネットに乗ったりぶら下がったりしないでください。
外側のパネルは壊れやすく、破損やケガをするおそれがあります。



キャビネットの設置は、建築壁の構造・下地を確かめて組立設置説明書どおり正しく行ってください。
落下してケガをするおそれがあります。



キャビネットを取付ける壁面に、荷重に耐えられる取付桟や下地があることを確認してください。
強度が弱いと、キャビネットが落下し、ケガをするおそれがあります。



注意

「障害を負うことや物的損害が発生するおそれがある」内容



扉にぶら下がったり、大きく開けすぎたりしないでください。
破損やケガをするおそれがあります。



扉の開閉時、丁番にさわらないでください。
ケガをするおそれがあります。特に小さなお子さまには注意してください。



棚板や底板、天板に規定重量以上の物を入れないでください。
棚板の歪み・破損・落下の原因となります。



オーブントースターなど、キャビネット内部で電気製品のご使用はおやめください。
製品の故障や火災の原因となります。



キャビネットに水をかけたり、ぬれたままで放置しないでください。
キャビネットが水を含むと、いたむおそれがあります。



固形または粉末の塩素系洗剤・漂白剤・ヌメリ取り剤は、使ったり近づけたりしないでください。
水や湿気に反応して発生するガスが、パンチング扉などの金属やゴムの腐食・劣化の原因になります。保管の場所や方法に十分注意してください。



組立時は、養生した床で組み立ててください。
商品が傷付くおそれがあります。



のせすぎたり、重たいものを1カ所に集中させないで平均して乗せてください。



棚受け（ダボ）は確実に奥まで差し込んでください。
落下し、ケガをするおそれがあります。



扉が傾いたりガタついたときは、丁番のネジを締めなおしてください。
破損やケガをするおそれがあります。



扉の開閉時、手足をぶつけないよう注意してください。
ケガをするおそれがあります。



化粧品の使用について、毛染液、マニキュア液、除光液などがついた場合には、必ず拭き取ってください。
変色・変形・破損の原因となります。



ドロワー・ムーブの場合、隣あった引出しを同時に引き出さないでください。
扉同士の接触や、指詰めの原因になります。

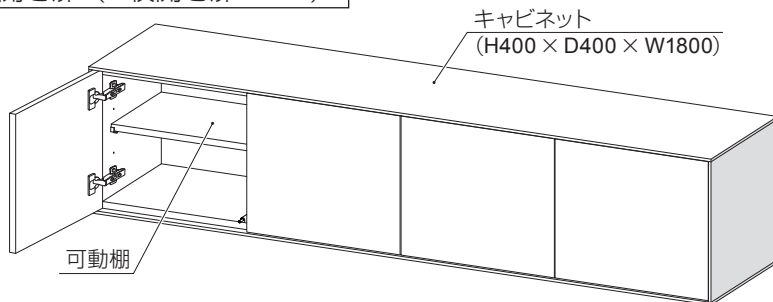


ムーブの場合、柔らかい床材（ソフトフローリング・じゅうたん・畳など）でのご使用にご注意ください。
床に凹みや跡が残ることがあります。

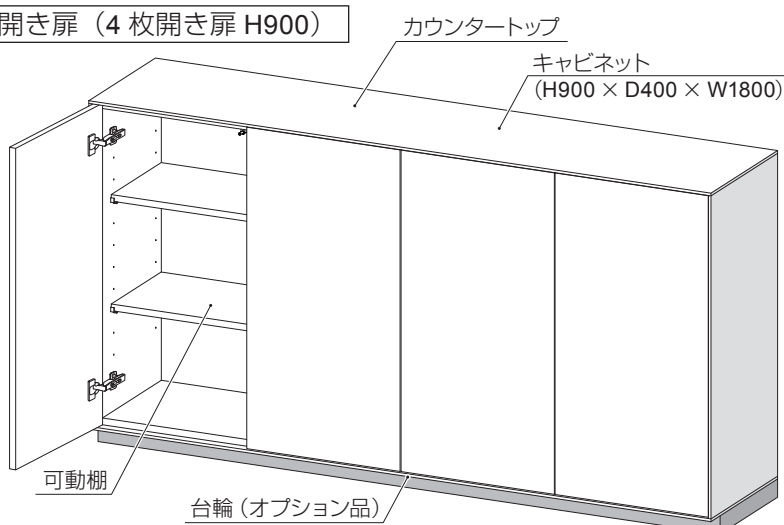
1 各部の名称

◎ピットラ

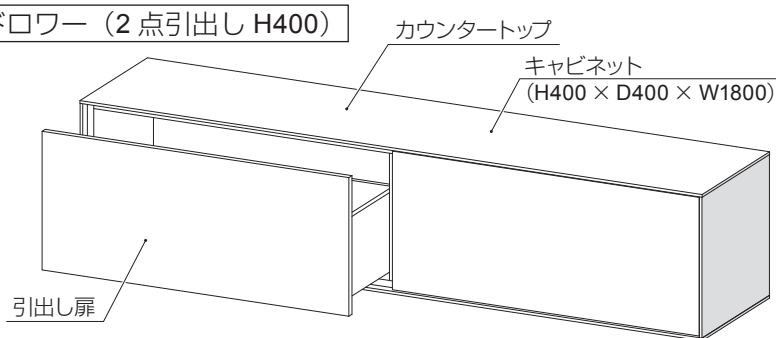
開き扉 (4 枚開き扉 H400)



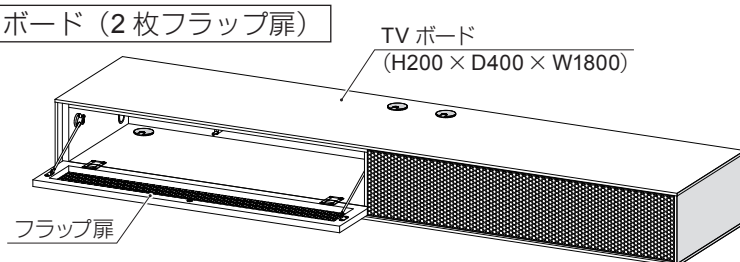
開き扉 (4 枚開き扉 H900)



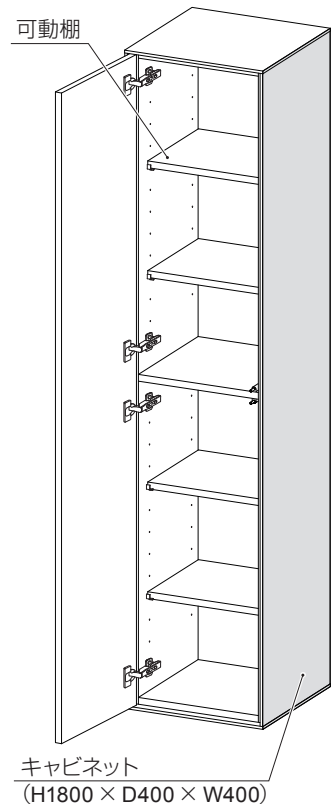
ドロワー (2 点引出し H400)



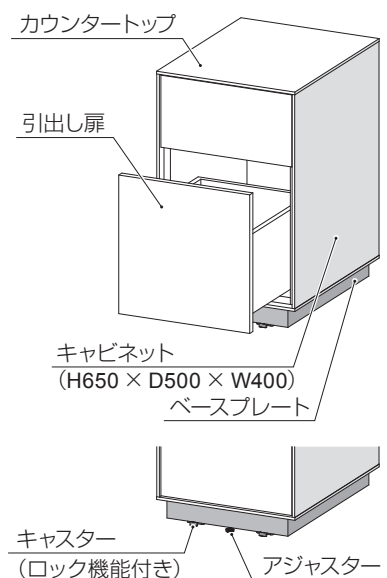
TV ボード (2 枚フラップ扉)



開き扉トールタイプ
(1 枚開き扉 H1800)



ムーブ (キャスター付)
(2 点引出し H650)



■ 耐荷重については、下記の重量をお守りください。

- ・ 棚板 : (底板) 1 枚につき 8kg まで
- ・ 引出し : ・ ドロワー 1 点につき 12kg まで
- ・ ムーブ 上段 8kg まで
- 下段 12kg まで

■ 天板 :

	D200mm	D300mm	D400・D500・D600mm
W250 ~ 900mm	8kg	10kg	15kg
W901 ~ 1800mm	15kg	20kg	30kg

2 お手入れ方法

※ メラミンタイプ

メラミンは物を置く場合に適しております。
「カウンタートップのお手入れ」をご参照ください。

※ オレフィンタイプ

メラミンタイプより傷や磨耗に弱く物を置く際に注意が必要です。
「キャビネット・扉のお手入れ方法」をご参照ください。

■ カウンタートップのお手入れ

《通常のお手入れ》

乾いた布でから拭きしてください。

水等でぬれた場合はすぐに拭いてください。

《汚れているとき》

- ① 布またはスポンジに薄めた中性洗剤をつけて汚れを落としてください。
- ② 次に水を含んだ布で洗剤をふき取り、乾いた布でから拭きしてください。
- ③ 隅にたまったゴミはブラシで取り除いてください。



- 金属たわしや粒子の粗い粉末クレンザー類を使用しないでください。(キズがつくおそれがあります)
- 家具用ワックス、シンナー等の有機溶剤は使用しないでください。(変形や変色のおそれがあります)
- 塗装面にセロテープ、ガムテープを貼らないでください(剥がした後、汚れが残るおそれがあります)
- 硬く重いものをカウンタートップに落としたり、引きずったりしないでください。(キズ、割れ、へこみがつくおそれがあります)
- 酸性やアルカリ性の薬品をかけたり流したりしないでください。カウンタートップをいためる原因になります。(漂白剤、塩酸、硝酸など)

■ キャビネット・扉のお手入れ方法

《通常のお手入れ》

乾いた布でから拭きしてください。

水等でぬれた場合はすぐに拭いてください。

《汚れているとき》

- ① 布またはスポンジに薄めた中性洗剤をつけて汚れを軽く拭き落としてください。
- ② 次に水を含んだ布で洗剤をふき取り、乾いた布でから拭きしてください。隅にたまったゴミはブラシで取り除いてください。



- 扉やキャビネットに付着した汚れ等を取り除く際は、強くこすらないでください。(キズが付いたり、光沢が変化するおそれがあります)
- 扉やキャビネットに水などが付着した場合は乾いた布などで速やかに拭き取ってください。(キャビネットや扉をいためるおそれがあります)

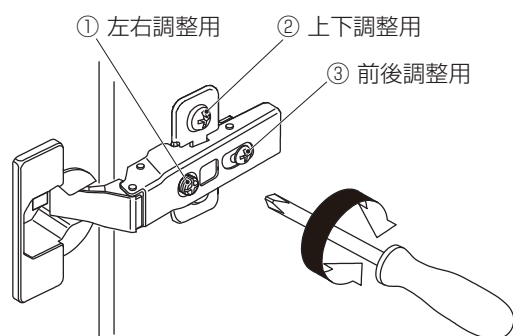
3 各部の調整

■ 開き扉

《扉丁番の調整》

扉位置は丁番のネジ①②③をまわして調整してください。

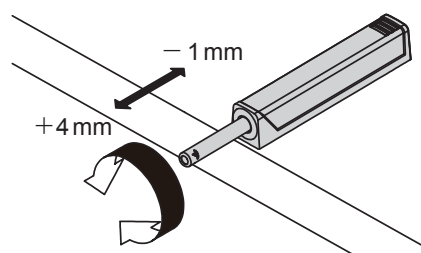
- ・ 左右調整 : ①のネジをまわす
- ・ 上下調整 : ②のネジを緩めて調整
- ・ 前後調整 : ③のネジを緩めて調整
- ・ がたつき調整 : ②③のネジを締める



《プッシュラッチの調整》

プッシュラッチの先端部を引き出した状態で左右にまわし、飛び出し度を調整してください。

- ・ 左へまわす : 飛び出しが大きくなる (+ 4mm)
- ・ 右へまわす : 飛び出しが小さくなる (- 1mm)



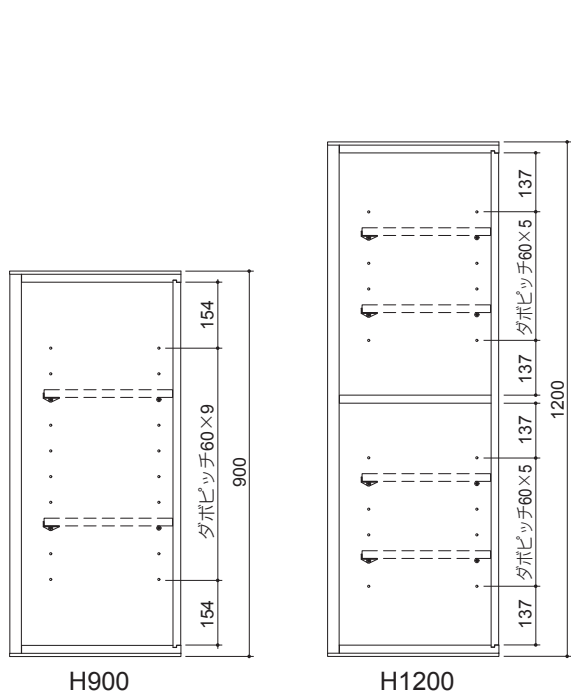
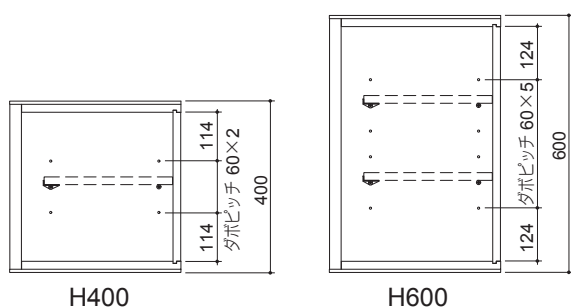
《棚板ピッチ調整》

棚板は可動式のため、ダボ金物を移動させ任意の位置に棚板を配置することが可能です。

※ 下図は納図に沿った棚板位置の場合

※ H200 は棚板の設置はできません。

※ H1200 以上は中央部のみ固定棚となります。

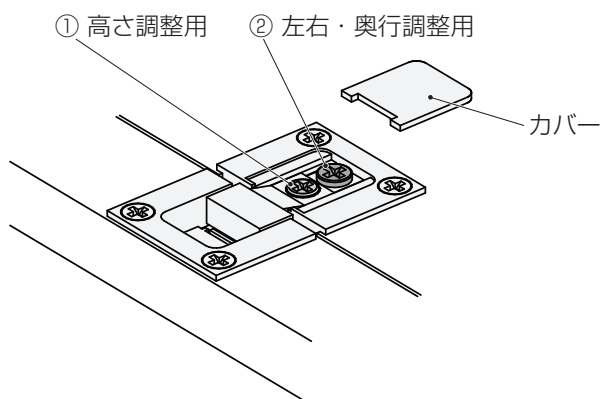


■ TV ボード

《フラップ扉丁番の調整》

扉位置は丁番のカバーを外し、ネジ①②をまわして調整してください。

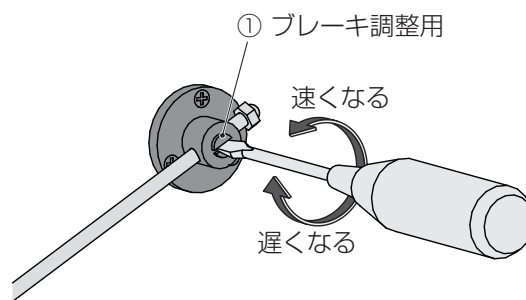
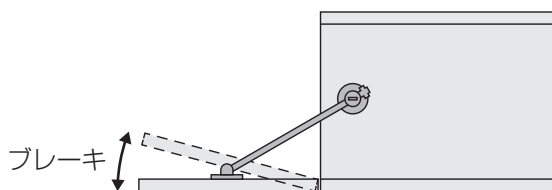
- ・ 高さ調整 (+ 2mm / - 3mm) : ①のネジをまわす
- ・ 左右調整 (± 1mm) : ②のネジを緩めて調整
- ・ 奥行調整 (+ 5mm) : ②のネジを緩めて調整
- ※ 調整後②のネジは固く締め付けてください。
- ※ 調整後カバーを取付けてください。



《フラップ扉ステーの調整》

①をまわして、扉のブレーキ調整してください。

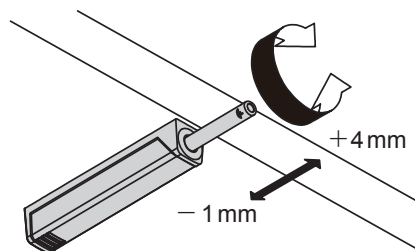
- ・ 左へまわす : 扉の落下が速くなる
- ・ 右へまわす : 扉の落下が遅くなる



《プッシュラッチの調整》

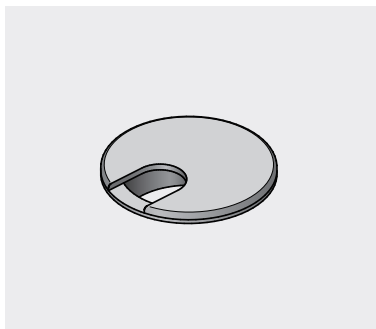
プッシュラッチの先端部を引き出した状態で左右にまわし、飛び出し度を調整してください。

- ・ 左へまわす : 飛び出しが大きくなる (+ 4mm)
- ・ 右へまわす : 飛び出しが小さくなる (- 1mm)

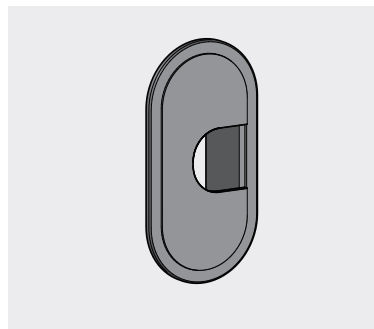


《配線孔の調整》

配線コードを通す際は、配線穴の蓋を回転させコードなどを挟まないように注意してください。



天面・底面用



中仕切用

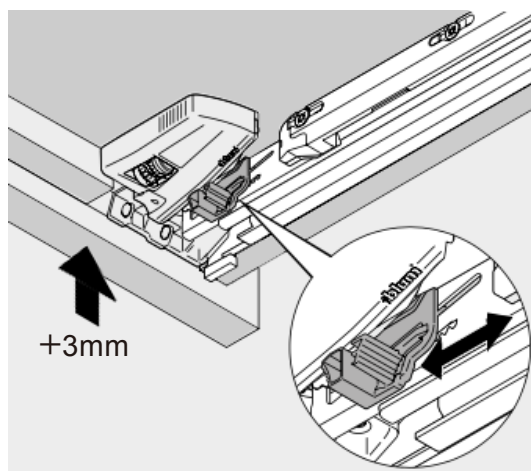
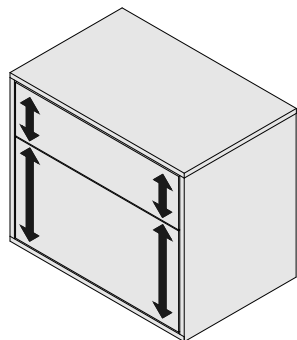
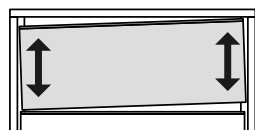
■ ドロワー（引出し）・ムーブ（キャスター付）

《引出しレールの調整》

・高さ調整

着脱クラッチのつまみを操作することで、扉の上下調整ができます。

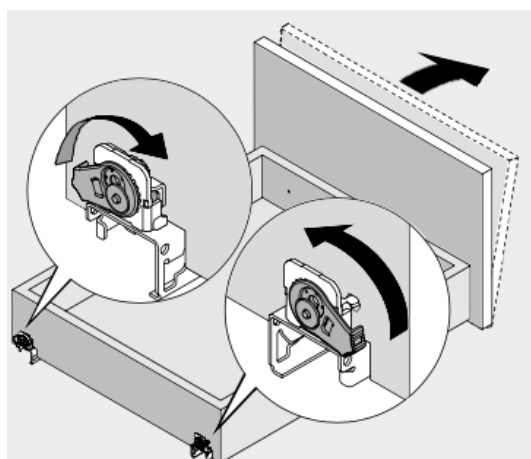
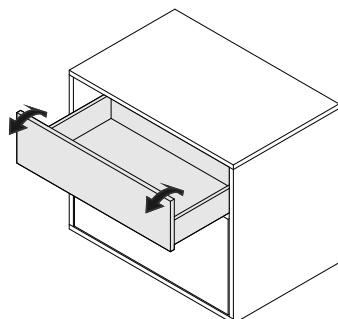
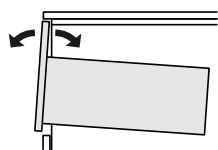
※ 扉が下図のように傾いた場合に調整してください。



・傾き調整

レール後方のつまみを操作することで、扉の傾き調整ができます。

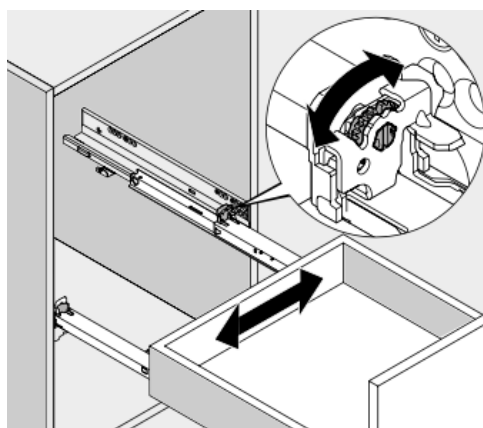
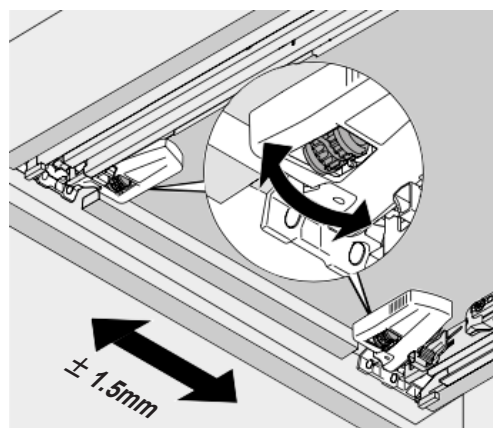
※ 扉が下図のように傾いた場合に調整してください。



・左右調整

引出し前方着脱クラッチで左右調整を行ってください。

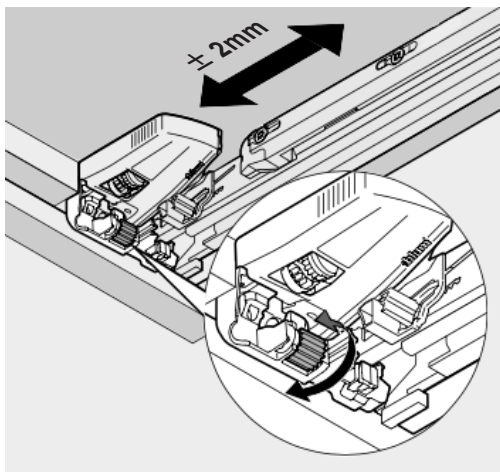
右側レール後部の調整を行ってください。



※ 引出し前方着脱クラッチで左右調整を行った場合、右側レール後部でも同じ向きに調整をして頂くと、走行性能の安定が保たれます。

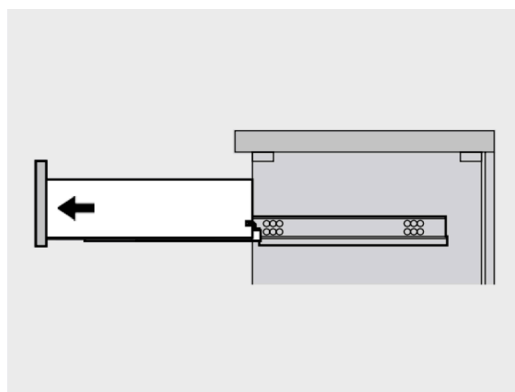
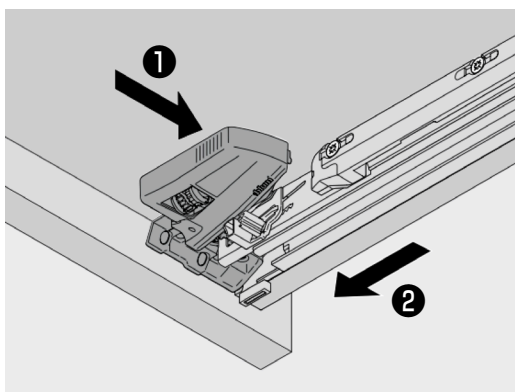
・奥行調整

着脱クラッチの下図部分を回転させ、奥行調整を行ってください。



《引出しの取外し方》

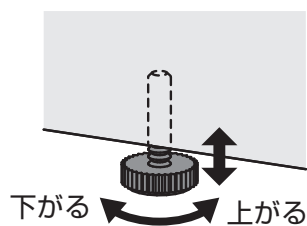
①を押し、引出しを取外してください。



■ ムーブ（キャスター付）

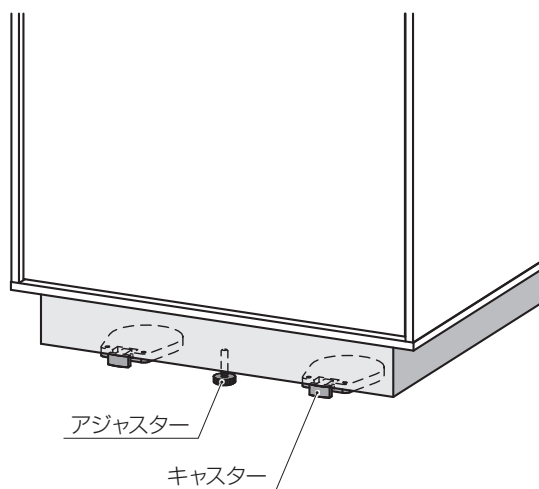
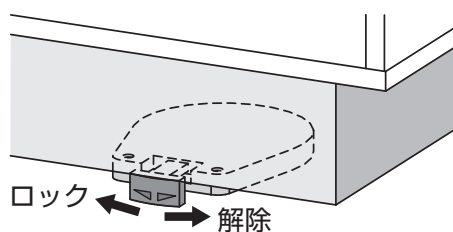
《アジャスターの調整》

動かさずに使用する場合、アジャスターを下げて転倒防止をしてください。



《キャスターのロック機能》

動かさない場合は、キャスターのレバーを左方向にまわしてロックしてください。



4 アフターサービス

保証書

品 名	ピットラ		お名前
保証期間	お買い上げ日から 1 年		様
お買い上げ日	年 月 日	お客様	ご住所
工事店	店 名 電 話		電 話

※上記はお客様でご記入をお願いいたします（サービスを依頼される際にお役に立ちます）

1. 正常なご使用状態で、保証期間内に故障した場合には、無償にて修理または部品を送付いたします。
2. 保証期間内でも、次の場合は有償扱いとなります。
 - ア) 使用上の誤りおよび不当な修理や設置による故障および損傷
 - イ) 正しい使用方法をお守りいただけなかった場合の故障および損傷
 - ウ) 弊社以外の組立設置における、組立設置時の不注意または過失による故障および損傷
 - エ) 弊社以外の組立設置において、組立設置資料どおりに取付けを行わなかった場合や、分解・改造などに起因する不具合
 - オ) 設置床面の凹凸に起因する不良や、それに伴うメンテナンス作業（扉の丁番調整など）
 - カ) 本来の目的以外の用途や一般家庭以外（例：車両・船舶への搭載、業務用など）に使用した場合の故障
 - キ) お買い上げ後の取付場所の移動による故障および損傷
 - ク) 天災地変など不可抗力による故障および損傷
 - ケ) 電気製品における異常電圧、指定外の使用電源（電圧・周波数）および外部ノイズなどに起因する不具合
 - コ) 消耗部品（照明の管球・グローランプ・パッキン・カートリッジなど）の劣化に伴う故障および損傷
 - サ) 建築躯体の変形（強度不足・ゆがみ）など商品本体以外の不具合に起因する商品の不具合および表面仕上げの色あせなどの経年変化、または使用に伴う摩耗などにより生じる外観上の不具合
 - シ) 砂やゴミ、給水・給湯配管のサビなど、異物流入および水あかの固着に起因する不具合
 - ス) 海岸付近や温泉地など、地域における腐食性の空気環境・公害に起因する不具合
 - セ) 温泉水や井戸水など、水道法に定められた飲料水の酸素基準に適合しない水を供給したことによる不具合
 - ソ) 汚れやメッキ部品のサビ・カビなど、通常のお手入れ不足による不具合
 - タ) ねずみ・昆虫など動物の行為に起因する不具合
 - チ) 凍結による故障および損傷
 - ツ) 材料の性質上生じるもの（木・石など自然素材を使用したもの、または自然の風合いを狙った商品の微妙な色目や表面状態のばらつきなど）
 - テ) タバコの火、商品を傷める薬品（有機溶剤・塩素系洗剤・強酸・強アルカリなど）の使用により発生した損傷
 - ト) 硫黄やアルカリ分を含む入浴剤による損傷
 - ナ) 建物完成後、入居までの間に管理などの不備により生じたもの
- 二) 仕上げキズなどで引き渡し時にお申し出がなかったもの
- ヌ) 保証書の提示が無い場合
- ネ) 保証書にご購入者様情報やお買い上げ年月日など必要事項の記入の無い場合、あるいは字句が書き替えられた場合
- ノ) 離島または離島に準ずる遠隔地への出張修理を行う場合の出張に要する実費
3. 本書は日本国内においてのみ有効です。
4. 本書は再発行しませんので紛失しないよう大切に保管してください。

廃棄処分について

廃棄の処分の際は、必ず専門業者に依頼してください。

ホルムアルデヒド発散区分

1	商品名	キャビネット			
2	製造企業名	株式会社 ミラタップ			
3	ホルムアルデヒド発散区分	内装仕上げ、下地部分共に F☆☆☆☆			
4	表示ルール	「住宅部品表示 ガイドライン」			
5	製造番号および年月日	キャビネット本体に貼付の検査証によりご確認ください。			

6

ホルムアルデヒド
発散材料区分詳細

PB F☆☆☆☆
MDF F☆☆☆☆
合板 F☆☆☆☆
接着剤 F☆☆☆☆

miratap

株式会社 ミラタップ miratap inc.

●お客様相談センター

受付時間はホームページにて最新情報をご確認ください。

<https://www.miratap.co.jp>

TEL: 0120-468-838

FAX: 0120-382-096

